



[公開シンポジウム]

多角的視点から考える土地の環境 価値・評価に関する新たな指標

土地の安全に関わる環境価値から
新たな指標を創造・提案し、考える

無料

資料代 1,000円

要事前
申し込み

2025

10 / 4 土

14:30-17:00

開場 14:00

会場

追手門学院大学 総持寺キャンパス
アカデミックベース

〒567-8620 大阪府茨木市太田東芝町1番1号 JR総持寺駅から徒歩約10分

お申し込み方法

参加申し込みは学会WEBサイトから
www.j-lei.jp

申し込み締切：9月28日(日)



主催 日本土地環境学会

後援 公益社団法人日本地球惑星科学連合 公益社団法人地盤工学会 公益社団法人日本地震学会
一般社団法人地理情報システム学会 公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会 公益社団法人大阪府不動産鑑定士協会
特定非営利活動法人地中熱利用促進協会 明治大学法科大学院環境法センター

開催趣旨

土地の環境価値について評価を行うにあたっては、従来から社会科学、自然科学からのアプローチにおいて検討を重ねている。そのうち、自然科学からの評価については科学の進展に伴って評価の質も変わってきており、その進展に相応した評価軸を評価理論に組み込む試みも必要であろう。特に、居住の安全にかかわる自然災害リスクや土地そのものが持つ環境価値を評価に取り入れることは、国民の暮らしや経済活動を守るうえで重要な指標となる。

本シンポジウムは自然科学評価項目のうち、土地の安全に関わる地質学および地盤工学の分野や環境経済学や環境法政策が扱う自然価値から新たな指標を創造、提案し、実務者と共に考える場としたい。

基調講演 01

地盤工学から見た
土地の評価

三村 衛 氏

一般財団法人GRI財団 代表理事



基調講演 02

地質学から見た
土地の評価

三田村 宗樹 氏

大阪公立大学 名誉教授



プログラム

14:30~14:35	開会挨拶	日本土地環境学会会長	柳 憲一郎
14:35~15:05	基調講演	GRI財団 代表理事	三村 衛
15:05~15:35	基調講演	大阪公立大学 名誉教授	三田村 宗樹
15:45~15:50	開催校挨拶	追手門学院大学 経済学部長	橋本 圭司
15:50~17:00	シンポジウム		

登壇者

何 彦旻	コーディネーター 追手門学院大学経済学部准教授
栗本 史雄	国土デジタル情報研究所 代表理事
本間 勝	株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング 日本大学生物資源科学部兼任講師
車 競飛	追手門学院大学経済学部講師
村木 信爾	日本不動産鑑定士協会連合会・明治大学専門職大学院 特任教授 不動産鑑定士